



2023年9月26日
東日本旅客鉄道株式会社
八王子支社

東京アドベンチャーラインの魅力が詰まった駅弁

その名も「アド弁」を販売します！

～昭和レトロ「青梅駅」で昔懐かしい駅弁の立ち売り～

- JR東日本八王子支社では、東京アドベンチャーライン（青梅線 青梅～奥多摩駅間）沿線の食材をふんだんに使用した駅弁、名付けて「アド弁」を販売します。東京アドベンチャーラインのさらなる魅力向上のため、青梅線・五日市線・八高線で駅社員、車掌、運転士、メンテナンス部門の社員として働く「もっと、にしま。プロジェクト（略称：もったま。）」のメンバーが企画しました。昭和レトロ「青梅駅」で、昔懐かしいホームでの駅弁立ち売りが甦ります。
- このアド弁は、東京アドベンチャーラインの玄関口である青梅駅ホーム上でお弁当をご購入いただき、お客さまの旅の思い出作りの手助けとなるよう「もったま。」メンバーが考案しました。ここでしか味わうことのできない駅弁をぜひ堪能してみませんか？
- 「奥多摩のわさびを世界に」をテーマに、奥多摩産のわさびの魅力を発信する「わさび食堂」がこの企画のために駅弁を用意してくださいました。弁当箱には多摩産材の杉を使用するこだわりの逸品。『1日限定30食』奥多摩の魅力を「食」でも感じてください。

1. 全体概要

(1) 日程：9月30日（土）～11月26日（日）の土曜日、日曜日

※10月28日（土）10月29日（日）、11月18日（土）、11月19日（日）は販売しません。

(2) 販売時間：各日 8：00～10：00（無くなり次第終了）

(3) 販売場所：青梅駅ホーム

(4) 販売価格：1,000円（税込）

2. 販売者について

わさび食堂は、「奥多摩のわさびを世界に」をテーマに、奥多摩の地でわさびを栽培しながらキッチンカーでわさび弁を販売し、奥多摩わさびの魅力を発信されています。

希少となった奥多摩のわさびを守り、日本が誇る伝統や文化などの日本の宝を次の世代へと継承していきたい、そして日本原産のスパイスであるWASABIの魅力を世界にも発信していきたいといった想いで、奥多摩わさびツアーなどの活動に取り組んでいます。



立ち売り風景

TOKYO
WASABI



わさび食堂イメージ

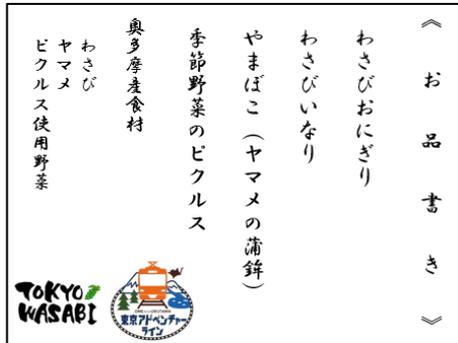


奥多摩駅前広場でキッチンカーを営業
※詳細はわさび食堂HPをご確認ください。
<https://wasabishokudo.com/>

3. 商品について

わさび食堂の皆さんが自ら栽培したわさびを混ぜ込んだおにぎりや、奥多摩のヤマメを使用したかまぼこなど、奥多摩の大自然が育んだ食材をふんだんに使用しています。弁当箱には多摩産材の杉を使用し、地元産にこだわったここでしか食べられないお弁当です。

東京アドベンチャーラインをご利用の際は、ぜひご賞味ください。



お品書き



お弁当イメージ

4. 注意事項

- 当日の天候や鉄道の運行状況によっては販売場所の変更や販売を中止することがございます。
- 仕入れ状況等によっては商品の数や中身が変更になる場合がございます。

●もっと、にしま。プロジェクトについて

当プロジェクトは、運転士や車掌・駅社員をはじめ、各系統の社員が参画し、組織の垣根を越えて課題解決を目指すプロジェクトで、2021年3月に発足しました。青梅線・五日市線・八高線沿線地域を『「今以上に」知ってもらい、来てもらう、皆さまの期待に応える』ことを目指します。自治体や地域の企業のみならずと一緒に沿線の活性化を目的に活動しています。



※掲載の写真はすべてイメージです。

※2023年9月現在の情報です。